

款	消防費	項	消防費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	消防団車庫整備事業							
施策の大綱	市民の生活と財産を守り，安心・安全な，明るいまちづくり							
予算額	特定財源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
18,127		17,100		1,027	・需用費 23 ・役務費 2 ・工事請負費 18,100 ・負担金補助及び交付金 2			

【施策の目的】

消防団の防災活動拠点である消防団車庫の整備をすることにより，消防団の活性化と消防団員の士気高揚を図ります。

【施策の概要】

対象分団：第4分団（大手町）昭和33年建築，昭和55年改築		
土地	予定地	土浦市大手町994-21
	所有者	土浦市
	地目	宅地
	地籍	51.5㎡
家屋	構造等	軽量ブロック・瓦葺2階建
		車庫・詰所・トイレ
	床面積	33.05㎡



現在の第4分団車庫

【期待される効果】

老朽化した消防団車庫を計画的に更新整備することにより，消防体制の充実を図り，安心・安全なまちづくりに寄与します。

款	消防費	項	消防費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
---	-----	---	-----	------	----	----	----	---------

事業名	消防拠点施設整備事業 《合併特例債事業》						
施策の大綱	市民の生活と財産を守り，安心・安全な，明るいまちづくり						
予算額	特定財源			一般財源	予算の概要		
	国県支出金	地方債	その他				
185,992		174,700		11,292	・需用費等	250	
					・役務費	3,851	
					・委託料	134,662	
					・工事請負費	47,229	

施策の概要

【施策の目的】

現在の消防本部庁舎は，昭和41年に竣工されて以来47年が経過し，老朽化・狭あい化が顕著となっているため，消防活動拠点として活用できる新消防庁舎を建設します。

【施策の概要】

- ◎平成23年度事業
 - ・土浦市消防本部新庁舎建設検討委員会（3回）
 - ・基本計画策定業務委託
- ◎平成24年度事業
 - ・土浦市消防本部新庁舎建設検討委員会（2回）
 - ・土浦市消防本部新庁舎建設検討委員会から提言書が提出される。
 - ・建設予定地を田中町に決定し，土浦市消防本部新庁舎整備基本計画を策定する。
 - ・地権者・地元住民説明会を開催する。
 - ・基本実施設計をプロポーザル方式により業者選定することに決定される。
- ◎平成25年度事業
 - ・用地鑑定評価及び土地評価
 - ・基本実施設計及び敷地造成工事



現在の消防本部庁舎

【期待される効果】

消防力の基幹である消防庁舎を整備することにより，消防体制の充実を図り，安心・安全なまちづくりに寄与します。

款	教育費	項	教育総務費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	「小中一貫教育」推進事業							
施策の大綱	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり							
予算額	特定財源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
22,628				22,628	<ul style="list-style-type: none"> ・委託料 7,000 ・使用料及び賃借料 6,800 ・報酬 5,068 ・備品購入費等 3,760 			

施策の概要

【施策の目的】

小中学校を貫く学びの連続性の中で、学校が主体性や創意工夫に努め、児童生徒の発達段階を考慮しながら、心豊かに個性を発揮できるたくましい子どもの育成を図ります。

【施策の概要】

- ◎土浦市小中一貫教育の基本方針を整備します。
- ◎小中一貫教育推進のための組織を編成し、本市小中一貫教育の実践に向けて話し合いをします。
- ◎小中一貫教育推進を補助する非常勤講師や教科担任制補助非常勤講師をパイロット校（真鍋小、土浦二中）に配置し、先進的実践的研究を進めます。
 - ・職員を配置することで、教職員の連携や小学校の一部教科担任制、2校間の協力授業等の研究をスムーズに行い、その方法や成果・課題について市内全小中学校に周知します。
- ◎リーフレットを作成し、小中一貫教育の実施状況を保護者や地域に向けて広報します。
- ◎教職員間の円滑な情報交換及び児童生徒の情報活用能力や表現力等の育成のためにICT機器を活用します。
 - ・市内全小中学校にWEB会議システムを構築します。
 - ・パイロット校7校に、デジタル教科書や電子黒板等のICT活用授業システムを導入するとともに、情報教育サポーターを派遣し、より効果的な活用と取組みを推進します。



真鍋小児童と二中学生徒による合同演奏

【期待される効果】

義務教育9年間を見通して、子どもたちの学力や心身の成長を意識した指導体制により、今まで以上に子どもたちの発達段階に合った指導を行うことができます。また、小中の縦のつながりに加え、中学校区内地域の方々とのつながりの中で、思いやりのある児童生徒の育成に寄与します。

款	教育費	項	教育総務費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	教育情報化計画策定事業							
施策の大綱	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり							
予算額	特定財源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
2,400				2,400	・委託料 2,400			
施策の概要								
<p>【施策の目的】</p> <p>児童生徒の学力向上と教員の公務の効率化を図るため、中長期的な目標・計画を策定することで、適切な教育情報化の環境整備を行い、ICT機器を活用した教育活動を推進します。</p> <p>国の政策に沿った教育環境の整備に努めるとともに、学校現場の実態に即した利活用の浸透を図っていきます。</p> <p>【施策の概要】</p> <p>『教育情報化計画』を作成し、平成32年度までに各教室に電子黒板を配置する、全児童生徒にタブレット型端末を使用させるという国の整備計画に基づき、中・長期的な計画と目標を設定し、ICT機器を活用した教育活動の実現を目指します。</p> <p>【期待される効果】</p> <p>ICT機器の効果的な活用による授業改善を図ります。</p> <p>児童生徒の興味・関心を喚起し、楽しく分かる授業を実現することを通して、児童生徒の学力向上に寄与します。</p>								

款	教育費	項	小学校費/中学校費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	小学校・中学校・幼稚園施設エアコン整備事業							
施策の大綱	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり							
予算額	特定財源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
25,200				25,200	・需用費	13,000		
					・委託料	5,200		
					・使用料及び賃借料	7,000		

施策の概要

【施策の目的】

近年の猛暑に対応するため、小・中学校の普通教室及び幼稚園の保育室にエアコンを設置し、学習環境の向上に努めます。

【施策の概要】

都和小学校の改築工事が完了するまでの期間、現校舎の普通教室にエアコンを設置するためのリース契約を行います。また、中学校の普通教室にエアコンを整備するための実施設計を行います。

◎都和小学校エアコン賃借料

◎中学校エアコン設置工事実施設計業務委託



土浦幼稚園保育室エアコン設置状況

【期待される効果】

小・中学校の普通教室や保育室にエアコンを設置することで、近年の猛暑による児童・生徒の熱中症対策を講じることができ、また気温に関係なく心地よい環境を提供することにより、学習効率の向上に寄与します。

款	教育費	項	小・中学校費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	小・中学校緊急通信放送システム整備事業							
施策の大綱	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり							
予算額	特定財源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
32,000			32,000		・ 備品購入費 32,000			

施策の概要

【施策の目的】

学校の安全対策を強化するため、インターホンのない特別教室やプール等で授業を行う際、連絡が取れるよう緊急通信放送システムを整備します。

【施策の概要】

無線による緊急通信放送システムを導入することにより、敷地内のどの場所からでもトランシーバーで連絡ができ、必要に応じて既存の校内放送設備を活用した一斉放送が可能となり、災害などの緊急時等に対応することができます。また、トランシーバー間の通信ができるため、普段の連絡用として使用できるほか、校外学習や遠足など校外活動時也可以使用することができます。



通信用及び緊急用トランシーバー、中継器等

●財源として、市町村復興まちづくり支援事業費交付金を活用します。



敷地内ならどの場所からでもトランシーバーで連絡、一斉放送ができます。

【期待される効果】

敷地内のどの場所からでもトランシーバーで連絡、一斉放送が可能となり、災害などの緊急時等にも対応することができるため、学校の安全対策がさらに強化され、児童・生徒、教職員が安心して学校生活を送ることができます。

款	教育費	項	小学校費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	土浦小学校校舎及び屋内運動場改築事業							
施策の大綱	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり							
予算額	特定財源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
1,799,494	292,637	1,453,400		53,457	<ul style="list-style-type: none"> ・委託料 14,576 ・使用料及び賃借料 54,888 ・工事請負費 1,714,672 ・備品購入費等 15,358 			

施策の概要

【施策の目的】

老朽化が進んでいる土浦小学校の校舎及び屋内運動場の改築を行い、建物の耐震性・耐久性の確保を図るとともに、施設整備による学習環境の改善を推進することを目的としています。

【施策の概要】

改築検討委員会の提言や児童・教師のワークショップの意見などを踏まえて策定した基本設計・実施設計を基に、教育環境の向上や地域の特性を生かした新たな学校づくりに向けての改築工事を、平成24～25年度の2か年で行います。

- ◎校舎及び屋内運動場建築工事
- ◎仮設校舎賃借料
- ◎新校舎用備品購入



外観図



平成24年度進捗状況

【期待される効果】

校舎及び屋内運動場の改築により、安心・安全な建物にすることができ、また、学習環境の向上に寄与します。

款	教育費	項	小学校費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
---	-----	---	------	------	----	----	----	---------

事業名	都和小学校校舎改築事業						
施策の大綱	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり						
予算額	特定財源			一般財源	予算の概要		
	国県支出金	地方債	その他				
55,000				55,000	・委託料 55,000		

施策の概要

【施策の目的】

老朽化が進んでいる都和小学校校舎の改築を行い、建物の耐震性・耐久性の確保を図るとともに、施設整備による学習環境の改善を推進することを目的としています。

【施策の概要】

教育環境の向上や、地域の特性を生かした新たな学校づくりに向けての改築事業を行うため、児童・教員・保護者等の意見を踏まえて策定した基本設計を基に、実施設計及び地質調査を実施します。

- ◎都和小学校校舎改築工事実施設計業務委託
- ◎都和小学校地質調査業務委託

【期待される効果】

実施設計及び地質調査を実施することで、より良い学習環境の整備に向けた今後の校舎改築事業に寄与します。



現在の都和小学校校舎

款	教育費	項	小学校費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	上大津東小学校校舎増築事業							
施策の大綱	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり							
予算額	特定財源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
66,967	23,021	39,510		4,436	・ 役務費 45 ・ 委託料 4,244 ・ 工事請負費 62,678			

施策の概要

【施策の目的】

上大津東小学校において、おおつ野地区の人口増加等に伴う児童数の増加や、特別支援学級の新設により、今後予想される教室不足に対応するため、校舎の増築工事を実施します。

【施策の概要】

◎校舎増築工事

- ・ 鉄骨造，2階建
- ・ 延床面積 約500㎡
- ・ 普通教室，多目的教室

※事業はH24～H25の2ヶ年で継続費を設定して実施。

<継続費> (単位：千円)

年度	事業費
平成24年度	30,972
平成25年度	66,967
合計	97,939



平成22年度竣工上大津東小学校増築校舎

【期待される効果】

普通教室等を整備することにより、適正な教室数による生徒の学習環境を確保することができます。

款	教育費	項	小学校費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	東小学校校舎増築事業							
施策の大綱	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり							
予算額	特定財源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
9,000				9,000	・委託料 9,000			

施策の概要

【施策の目的】

東小学校において、主に中地区「仲の杜ニュータウン」の人口増加に伴う児童数の増加により、今後予想される教室不足に対応するため、校舎の増築工事を実施します。

【施策の概要】

予想される教室不足に対応するため、校舎増築工事に向けた実施設計を行います。

◎校舎増築工事实施設計業務委託



(参考) 第五中学校特別教室棟増築工事
平成23年度竣工

【期待される効果】

実施設計を行うことにより、適正な教室数による生徒の学習環境を確保するための校舎増築事業が進捗します。

款	教育費	項	教育総務費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	新治地区3小学校統合基本計画策定事業							
施策の大綱	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり							
予算額	特定財源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
8,269				8,269	・報酬	263		
					・需用費	6		
					・委託料	8,000		
施策の概要								
<p>【施策の目的】 新治地区の藤沢・斗利出・山ノ荘小の児童数は減少しており、今後も減少傾向が続くことから、適正配置等実施計画に基づき、3つの小学校を統合して、新治中学校の敷地内に施設一体型の小中一貫校を整備します。</p> <p>【施策の概要】 施設一体型小学校を整備するにあたり、児童生徒が学校生活を送る上で、よりよい教育環境の整備を図るため、新設校舎及び既存の中学校校舎改造、体育館、グラウンド、プールを含む施設整備に係る基本計画を策定します。</p> <p>【期待される効果】 基本計画を策定することで、施設一体型の小中一貫校の姿が具体化し、児童・生徒・教職員等が安心して全学年一緒に学校生活を送ることができる学校施設の整備が進捗します。</p>								

款	教育費	項	社会教育費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
---	-----	---	-------	------	----	----	----	---------

事業名	市民演劇（オペラ）鑑賞事業						
施策の大綱	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり						
予算額	特定財源			一般財源	予算の概要		
	国県支出金	地方債	その他				
3,440			2,500	940	・需用費	400	
					・委託料	2,500	
					・使用料及び賃借料	540	

施策の概要

【施策の目的】

日ごろ触れる機会の少ないオペラを上演し、市民の文化意識の高揚を図ります。

【施策の概要】

「小町百年の恋」～筑波山愛ものがたり～のハイライト版（全3幕）を、茨城県民オペラ協会に委託し上演します。

オペラ開催に当たっては、地元の児童・生徒や一般市民も、様々な場面で村人として出演し合唱します。

また、小町の館がリニューアルすることから、リニューアル記念事業として開催します。



「小町百年の恋」より歓迎の歌の一場面

【期待される効果】

多くの市民の方にオペラを鑑賞していただくとともに、市民が自ら出演することにより、オペラに関する理解・関心を高め、市民の文化意識の向上が期待できます。

款	教育費	項	社会教育費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	新治地区公民館建設事業 《合併特例債事業》							
施策の大綱	心の豊かさとかくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり							
予算額	特定財源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
225,234	104,892	82,100		38,242	<ul style="list-style-type: none"> ・工事請負費 199,121 ・備品購入費 20,000 ・委託料 4,390 ・報償費等 1,723 			

施策の概要

【施策の目的】

新治地区公民館は、開館後39年が経過し、施設の老朽化が著しいことから、利用者の学習環境の改善を図るため、建物の建て替えを行います。

【施策の概要】

- <現況> 開館 昭和49年7月
延床面積 1,290.86㎡
- <建設計画> 平成24～25年度 本体建設工事, 外構工事, 解体工事
平成25年度 建設工事竣工 開館予定
- ・予定延床面積 1,888.38㎡ 構造 鉄筋コンクリート2階建
 - ・図書館の分館を併設
 - ・学習成果発表の場として、展示・発表スペースの確保
 - ・ユニバーサルデザイン
(スロープ, エレベーター, 多目的トイレ等)
 - ・自然エネルギーの活用 (太陽光・雨水)

●財源として、市町村合併推進体制整備事業費補助金を活用します。

【期待される効果】

立ち寄りやすく、親しみやすい公民館を目指し、利用者の学習環境の改善、障害者や高齢者に対する利用環境の改善に寄与します。また、図書館分館併設により複合施設としての相乗効果も期待されます。



新館外観予想図



ギャラリーラウンジ予想図

款	教育費	項	社会教育費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
---	-----	---	-------	------	----	----	----	---------

事業名	重要資料公開推進事業						
施策の大綱	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり						
予算額	特定財源			一般財源	予算の概要		
	国県支出金	地方債	その他				
13,854			10,760	3,094	・需用費	3,237	
					・役務費	6,604	
					・旅費	705	
					・報償費等	3,308	

施策の概要

【施策の目的】

市立博物館では、特別展や収蔵品展を通し、土浦の歴史と文化についての研究成果を市民に広く知らせ、国宝・重要文化財等の重要資料を公開する展覧会の充実を図ることで、貴重な資料を身近に感じていただくことを目的としています。

【施策の概要】

年間開催数：特別展1回、収蔵品展1回、テーマ展等3回

会期	展覧会名称	予算額
平成25年3月16日(土)～平成25年5月6日(月)	第34回特別展「婆娑羅たちの武装 —戦国を駆けぬけた男たちの甲冑と刀剣—	8,620千円
7月～9月 (夏休み期間中)	夏休みファミリーミュージアムテーマ展	210千円
9月～10月	特別公開「土屋家の刀剣」 —国宝・重要文化財の公開—	174千円
9月～11月	収蔵品展「城下町土浦の祭礼 —江戸の文化と土浦—	561千円
平成26年3月～平成26年5月	第35回特別展「幕末動乱の群像 —東国勤皇党と洋学—	3,938千円
3か月ごとの展示替え	季節展示(春・夏・秋・冬)の開催	351千円
	合計	13,854千円

【期待される効果】

地域の歴史に関わる貴重な資料を収集保存し、それらを紹介することで地域文化の向上に寄与します。また、地域の歴史や文化の特質を調査研究し、発信・公開を継続することで、市民に対して広く開かれた博物館で在り続けます。

款	教育費	項	社会教育費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	図書館分館整備事業（新治地区）							
施策の大綱	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり							
予算額	特定財源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
24,161	19,652			4,509	・需用費 16,649 ・報酬 3,652 ・使用料及び賃借料 3,430 ・備品購入費等 430			
施策の概要								
【施策の目的】								
新治地区公民館の改築に伴い、同施設内に市内最大規模となる（仮称）新治地区分館を整備し、地域住民を始め、市民の利便性の向上に努めます。								
【施策の概要】								
◎施設規模								
延床面積 313㎡ 収蔵能力 約3万冊								
◎概要								
一般図書のほか、CD・DVDの視聴覚資料や新聞、雑誌など多様な資料を提供するとともに、図書館司書を配置し、相談業務やおはなし会開催等サービスの充実に努めます。								
◎事業スケジュール								
平成25年10月（仮称）新治地区分館 開館								
●財源として、市町村合併推進体制整備事業費補助金を活用します。								
【期待される効果】								
（仮称）新治地区分館の整備により、新治地域への図書館本館と同様なサービスの提供が行われます。								

款	教育費	項	社会教育費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	新図書館整備事業 《合併特例債事業》							
施策の大綱	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり							
予算額	特定財源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
31,000	15,500			15,500	・委託料 31,000			

施策の概要

【施策の目的】

新図書館については、豊富な資料を備え、現在の「生涯学習社会」や「情報化社会」における市民の多様なニーズに対応可能な「市民に愛される図書館」を目指して、土浦駅前北地区市街地再開発事業に併せて整備するものです。

【施策の概要】

◎施設規模

延床面積 約5,000～5,300㎡

収蔵能力 約56～60万冊

◎平成25年度の事業内容

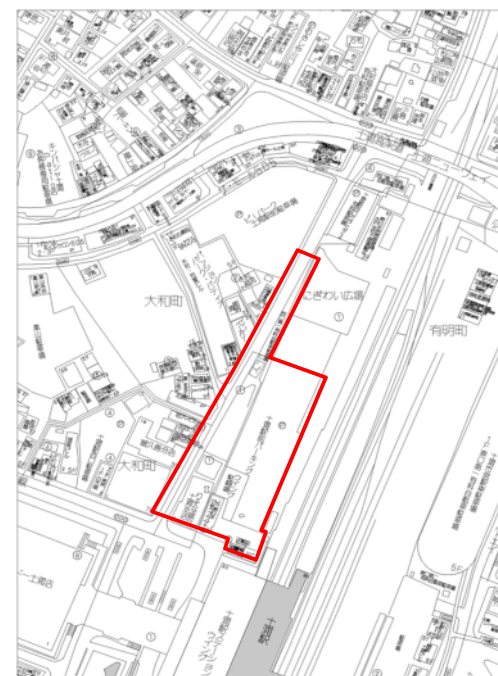
平成25年度については、新図書館の基本設計業務を予定しています。

◎事業スケジュール

平成26年度 実施設計, 平成28年度 内装工事, 平成29年度 開館

【期待される効果】

新図書館の整備により、市民の生涯学習活動のより一層の拡大・充実に寄与します。



建設予定地（土浦駅前北地区）

款	教育費	項	社会教育費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	放課後児童クラブ・放課後子ども教室推進事業							
施策の大綱	心の豊かさとかくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり							
予算額	特定財源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
129,927	68,615	26,900	2,054	32,358	・報酬 7,059 ・工事請負費 100,013 ・委託料 15,153 ・需用費等 7,702			

施策の概要

【施策の目的】

放課後児童クラブを拡充し、環境を整備することで、保護者が昼間家庭にない小学校1～3年生の児童に対し、放課後における遊びや生活の場を提供します。また、放課後子ども教室を開催し、子どもたちが地域社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進します。

【施策の概要】

◎放課後児童クラブ

- ・児童クラブ室の増設工事
(土浦小学校, 真鍋小学校, 神立小学校)
- ・各児童クラブの備品等整備
- ・夏休み期間の4年生受入れ

◎放課後子ども教室

- ・授業終了後、小学校施設を利用し、地域の方々の参画を得て、小学校1～6年生を対象に、スポーツ, 学習, 文化活動等を実施。
- ・平成25年度は、新たに都和南小学校で開設し、計7教室で実施。

(単位：人)

<参考>

(単位：人)

年度	小学校1～3年生 児童数	うち児童クラブ 入所児童数	入所割合
平成22年度	3,947	1,065	26.9%
平成23年度	3,860	1,121	29.0%
平成24年度	3,780	1,149	30.4%

実施小学校	開設年度	平成24年度登録児童数
穴塚小学校	平成20年度	20
山ノ荘小学校	平成22年度	77
東小学校	平成23年度	81
藤沢小学校	平成23年度	69
上大津東小学校	平成24年度	50
右靱小学校	平成24年度	52

【期待される効果】

異学年との交流やスポーツ, 文化活動等を通して、社会性, 自主性, 創造性を育み、児童の健全育成に寄与します。

款	教育費	項	保健体育費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	(仮称) 荒川沖地区市民運動広場整備事業							
施策の大綱	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり							
予算額	特定財源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
8,275		5,500		2,775	・委託料 7,413 ・使用料及び賃借料 862			

施策の概要

【施策の目的】

市民の体力や競技力の向上及び健康の維持・増進を図ることを目的に、市の南部地区に多目的に利用できる運動広場を整備します。

【施策の概要】

平成25年度は、整備工事の実施に向けた基本設計及び実施設計業務を行います。

◎整備予定地

- ・場 所：土浦市中村西根字砂久保外
- ・面 積：約2.3ha

◎基本設計及び実施設計業務

- ・委託料：7,413千円

◎整備スケジュール

- ・平成25年度：基本設計及び実施設計
- ・平成26年度：整備工事
- ・平成27年度：供用開始（予定）



位置図

【期待される効果】

野球やサッカー等多目的に利用できる運動広場を整備することにより、市民の体力や競技力の向上及び健康の維持・増進に寄与します。

款	教育費	項	保健体育費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	水郷プール再整備事業							
施策の大綱	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり							
予算額	特定財源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
310,093		232,500		77,593	・ 役務費	451	・ 委託料	21,700
					・ 工事請負費	287,942		

施策の概要

【施策の目的】

市民の健康の維持・増進及びスポーツ・レクリエーション施設の充実を図ることを目的に、現在地に規模を縮小し、屋外型の市民プールを整備します。

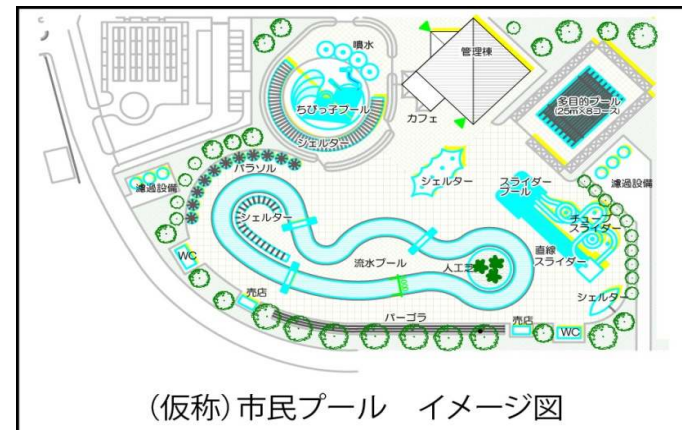
【施策の概要】

平成25年度は、霞ヶ浦総合公園内の電気設備及び排水設備の切り直し工事及び既存プールの解体工事を行うとともに、新プールの基本設計及び実施設計を行います。

- ・ 霞ヶ浦総合公園内電気設備切り直し工事： 18,123千円
- ・ 霞ヶ浦総合公園内排水設備切り直し工事： 8,831千円
- ・ 既存プール解体撤去工事： 260,988千円
- ・ 新プール基本設計及び実施設計業務： 21,700千円

○整備スケジュール

- ・ 平成25年度：既存プールの解体撤去，基本設計及び実施設計
- ・ 平成26～27年度：整備工事
- ・ 平成27年度：供用開始（予定）



(仮称)市民プール イメージ図

【期待される効果】

新たに市民プールを整備することにより、市民の健康の維持・増進及びスポーツ・レクリエーション施設の充実を図ります。

款	教育費	項	保健体育費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	土浦市立学校給食センター再整備事業							
施策の大綱	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり							
予算額	特定財源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
7,345				7,345	・報酬 630 ・旅費 120 ・委託料 6,595			

施策の概要

【施策の目的】

土浦市立第一学校給食センター（昭和45年竣工）及び第二学校給食センター（昭和50年竣工）については、施設設備が老朽化し、耐震基準や学校給食衛生管理基準への対応など、解決すべき課題があるため、平成24年度から平成25年度にかけて策定する基本構想を踏まえ、学校給食センターの再整備のための事業手法の検討を行います。

【施策の概要】

土浦市立学校給食センター再整備基本構想策定委員会において、本市の目指す新学校給食センターの規模や内容などについて検討し、基本構想を策定します。

この基本構想を踏まえ、事業実施に向けた最適な事業手法を選定するため、PFIを含めた事業手法検討調査を実施します。調査では、事業の枠組みの検討、経済性の検証、市場調査などを行います。

・PFIとは (Private Finance Initiative)

公共事業を実施するための手法の一つで、民間の資金と経営能力、技術力を活用し、公共施設等の設計、建設、改修、更新や維持管理、運営を行う公共事業の手法です。その目的は、安くて優れた品質の公共サービスの提供を実現することにあります。

【期待される効果】

新学校給食センター建設に向けた最適な事業手法を選択し、施設整備を図るとともに、将来にわたる安心・安全でおいしい学校給食の提供に寄与します。

款	災害復旧費	項	土木関係災害復旧費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	住宅復旧補助事業							
施策の大綱	市民の生活と財産を守り，安心・安全な，明るいまちづくり							
予算額	特定財源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
105,140				105,140	<ul style="list-style-type: none"> ・負担金補助及び交付金 100,000 ・委託料 4,700 ・需用費等 440 			
施策の概要								
<p>【施策の目的】 東日本大震災により多くの住宅が被害を受けたことから，緊急特別措置として，住宅の修繕工事に要する費用の一部を助成します。未修繕の住宅が多数見受けられることから，平成25年3月31日までとしていた受付期限を1年間延長します。</p>								
<p>【施策の概要】</p> <p>◎対象となる住宅 震災により被災した自己用住宅（借家を含む）</p> <p>◎助成対象 住宅の屋根，外壁，床，階段，基礎等及び塀 ただし，全壊及び大規模半壊住宅については，被災者生活再建支援法で対応のため，助成制度の対象外とします。</p> <p>◎助成額 修繕費用が1万円以上10万円未満の場合 1万円 修繕費用が10万円以上の場合 30%を助成 限度額 10万円</p>								
<p>【期待される効果】 東日本大震災により被災した住宅等の修繕費の一部助成を行うことにより，被災者の方々の負担軽減に寄与します。</p>								

款	災害復旧費	項	文教関係災害復旧費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
---	-------	---	-----------	------	----	----	----	---------

事業名	指定文化財等復旧事業				
施策の大綱	心の豊かさとたくましさを育む教育の推進と、子どもや市民の明るさがあふれるまちづくり				
予算額	特定財源			一般財源	予算の概要
	国県支出金	地方債	その他		
7,228	3,614			3,614	・負担金補助及び交付金 7,228

施策の概要

【施策の目的】

東日本大震災により被害を受けた文化財の修復作業を行い、貴重な文化財を本来の姿に戻すことにより、文化財の保護・保存に努めるとともに、その修復費用を助成して文化財所有者の負担を軽減することにより、郷土の誇る文化財を次の世代に継承していくことを目的としています。

【施策の概要】

東日本大震災により被害を受けた茨城県指定建造物「矢口家住宅」の修復費用を助成します。平成25年度からは、所有者の負担軽減を図るため、国の「街なみ環境整備事業」を活用します。

◎県指定建造物「矢口家住宅」

補助対象経費 43,365 千円

県補助金 32,523 千円 (補助対象経費の3/4以内)

●市補助金 7,228 千円 (補助対象経費から県補助金を除いた額の2/3以内)

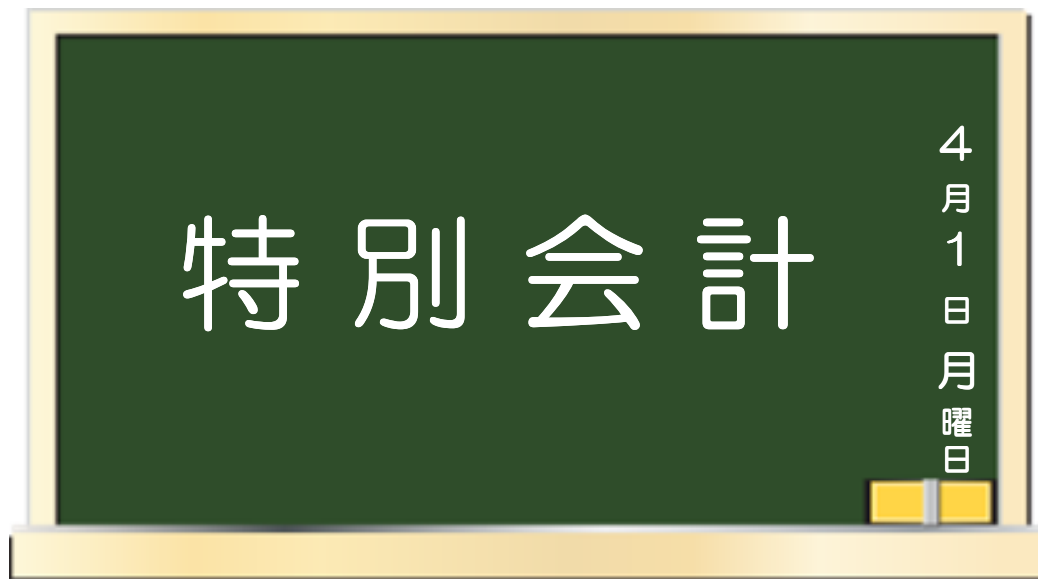


茨城県指定建造物「矢口家住宅」

【期待される効果】

震災で被害を受けた指定文化財等の復旧作業を行い、貴重な文化財を元の状態に戻すことで、文化財の保護と保存を図ります。また、文化財修復費用の助成を行い、文化財所有者の経費負担を軽減することにより、私たちの郷土に受け継がれてきた貴重な文化遺産を、次の世代へ引き継ぐことに寄与します。

主要事業の概要



款	地域支援事業費	項	包括的支援事業・任意事業費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
---	---------	---	---------------	------	----	---------------	----	---------

事業名	六中地区生きがい対応型デイサービス事業所整備事業				
施策の大綱	保健・福祉サービスの充実した、人々のあたたかいふれあいのあるまちづくり				
予算額	特定財源			一般財源	予算の概要
	国県支出金	地方債	その他		
7,133	4,227		1,497	1,409	・負担金補助及び交付金 7,133

施策の概要

【施策の目的】

生きがい対応型デイサービス事業所について、現在、未整備となっている六中地区に新たに開設し、高齢者の生きがいをづくりの場を拡充させることを目的とします。

【施策の概要】

生きがい対応型デイサービス事業所を開設する団体に対し、初年度整備費及び事業の運営費を補助します。

◎平成25年度予算

- ・新設分（1施設） 初年度整備費 4,000千円
運営費 3,133千円

<整備状況>

一中地区	いきいき館「たいこ橋」	主な講座等 手芸 太極拳 カラオケ 囲碁 グラウンドゴルフ パソコン 社交ダンス ハーモニカ 健康麻雀
二中地区	悠遊庵「さんぼみち」	
三中地区	ほのぼのハウス「通りゃんせ」	
四中地区	いきいきサロンかざぐるま	
五中地区	ふれあいいきいき「サロン神立」	
都和中地区	やすらぎサロンつわ	
新治中地区	わくわくサロンにいはり	

・開館時間 月～土曜日 午前9時～午後5時



講座風景

【期待される効果】

地域の空き家・空き店舗や人材を有効に活用し、高齢者に健康づくりや生きがいをづくりに資する講座等のサービスと憩いの場を提供し、元気にいきいきと「健康寿命」を延ばすことができる環境づくりに寄与します。

款	下水道費	項	下水道管理費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	下水道長寿命化対策事業							
施策の大綱	人と環境にやさしい循環型社会づくり							
予算額	特定財源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
208,200	104,100	93,600		10,500	・委託料 5,400 ・工事請負費 202,800			

施策の概要

【施策の目的】

下水道施設の健全度に関する点検・調査結果に基づいた長寿命化計画により、予防保全的な管理を行います。また、計画的改築を行うことで、事故などの未然防止及びライフサイクルコストの最小化を図ります。

【施策の概要】

平成25～26年度継続事業
川口ポンプ場電気設備改築工事

受変電設備
自家発電設備
雨水ポンプ監視制御設備等

全改築
全改築
全改築



監視制御設備



自家発電設備

【期待される効果】

大雨による浸水被害が減少し、市民の生活環境の向上に寄与します。

款	下水道費	項	下水道建設費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
---	------	---	--------	------	----	----	----	---------

事業名	公共下水道(汚水)整備事業						
施策の大綱	人と環境にやさしい循環型社会づくり						
予算額	特定財源			一般財源	予算の概要		
	国県支出金	地方債	その他				
529,050	125,000	379,800	24,150	100	・工事請負費	462,000	
					・委託料	37,500	
					・補償補填及び賠償金	21,000	
					・需用費等	8,550	

施策の概要

【施策の目的】

生活環境の向上と霞ヶ浦や河川等の公共用水域の水質保全を図るため、計画的に公共下水道の整備を進めます。

【施策の概要】

公共下水道整備事業

- (1) 管渠整備工事（補助） L=2,320m
- (2) 管渠整備工事（単独） L=2,150m
- (3) 実施設計委託 L=9,000m
- (4) 家屋等調査委託

特定環境保全公共下水道事業

- (1) 管渠整備工事（単独） L=400m

※参考

本市の下水道人口普及率 88.4%
 （平成24年3月末現在。特定環境保全公共下水道含む。）
 [全国平均 75.8%，茨城県平均 57.9%]



並木第一処理分区並木四丁目地内整備状況

【期待される効果】

市民の生活環境の向上と公共用水域の水質保全に寄与します。

款	下水道費	項	下水道建設費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	公共下水道(雨水)排水路整備事業							
施策の大綱	市民の生活と財産を守り，安心・安全な，明るいまちづくり							
予算額	特定財源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
397,590	100,500	297,000		90	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事請負費 317,000 ・ 補償補填及び賠償金 11,600 ・ 委託料 54,000 ・ 公有財産購入費等 14,990 			

施策の概要

【施策の目的】

市街化の進展に伴う降雨時の家屋，道路等の浸水被害（冠水）の解消を図ります。

【施策の概要】

木田余1号雨水幹線整備事業

(1) 補助分

J R 常磐線横断部委託工事 □ = 3,500mm × 1,800mm L = 20m

(2) 単独分

排水路施設整備工事 U = 600mm L = 300m

水道管移設 φ = 700mm L = 30m

神立菅谷雨水幹線整備事業

(1) 補助分

排水路施設整備工事 □ = 3,600mm × 2,700mm L = 90m



神立菅谷雨水幹線整備状況

【期待される効果】

大雨による浸水被害が減少し，市民の生活環境の向上に寄与します。

款	再開発事業費	項	再開発事業費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	土浦駅前北地区市街地再開発事業							
施策の大綱	産業の振興を図り、活力とにぎわいのあるまちづくり							
予算額	特定財源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
64,672	18,300	15,180		31,192	・委託料	63,337		
					・報償費	600		
					・旅費	288		
					・需用費等	447		

施策の概要

【施策の目的】

土浦駅前西口周辺地区市街地総合再生計画に基づき、中心市街地のにぎわいと活力を取り戻すため、駅前北地区をスタートアップ地区として、図書館を核とした市街地再開発事業による「駅に隣接したまちなか回遊のハブ拠点」づくりを進めます。

【施策の概要】

◎市街地再開発事業基本実施設計業務委託（平成25～26年度継続費）

平成25年度

- ・基本設計業務（設計方針策定，設計図書作成，概算工事費算定等）
- ・資金計画作成業務（事業費算定，事業収支計画作成，資金計画作成等）
- ・コーディネート業務（再開発事業推進補助）

平成26年度

- ・実施設計業務，権利変換計画作成業務，コーディネート業務

[継続費]平成25年度 63,245千円

平成26年度 128,144千円

総額 191,389千円

【期待される効果】

新庁舎とともに、駅前の新たな顔を形成することにより、中心市街地のにぎわいと活力の創出に寄与します。



款	資本的支出	項	建設改良費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	配水管施設整備事業・老朽管更新事業							
施策の大綱	人と環境にやさしい循環型社会づくり							
予算額	特定財源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
499,000		275,000	10,000	214,000	・委託料 17,080 ・工事請負費 481,920			

施策の概要

【施策の目的】

生活環境の改善と公衆衛生向上のため、配水管の計画的な整備を行い、未給水地域の解消とともに、安心・安全な水を安定的に供給するための相互連絡管路の充実を図ります。また、耐用年数の経過した铸铁管等の計画的な更新を行います。

【施策の概要】

◎配水管施設整備事業（99,000千円）

実施設計委託	L = 1,131 m
配水管布設工事	L = 1,931 m
消火栓設置工事	10基

◎老朽管更新事業（400,000千円）

実施設計委託	L = 4,279 m
老朽管更新工事	L = 4,279 m



工事の様子

【期待される効果】

利用者へ安心・安全な水道水を安定的に供給するとともに、災害時に備えた水の確保と災害に強い施設の確保に寄与します。

款	資本的支出	項	建設改良費	事業区分	新規	拡大	継続	(単位：千円)
事業名	配水場整備事業（右朧配水場）							
施策の大綱	人と環境にやさしい循環型社会づくり							
予算額	特定財源			一般財源	予算の概要			
	国県支出金	地方債	その他					
25,000		25,000			・公有財産購入費 25,000			

施策の概要

【施策の目的】

昭和45年に竣工し、老朽化した施設の更新と施設能力を強化し、給水エリアに対応した施設能力の確保、さらに、災害に備えた施設の整備を行い、安定した配水の確保を図ります。

【施策の概要】

造成工事 抜根及び整地 A ≒ 7,200 m²



右朧配水場移転予定地

【期待される効果】

利用者へ安心・安全な水道水を安定的に供給するとともに、災害時に備えた水の確保と災害に強い施設の確保に寄与します。